



檜原学園
Hinohara Gakuen

檜小だより

檜原学園檜原小学校



11月号

令和2年度

11月2日(月)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

感謝

副校長 田中 暁

肌寒さが身にしみ、暮秋にふさわしい気候となってきました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年とは違った形で運動会や道徳授業地区公開講座などの学校行事を実施してきましたが、皆様に支えられて、2学期も残すところあと二月となりました。

上記の行事に関して、保護者の皆様からアンケートの回答をいただきましたので、その内容を抜粋し、裏面に掲載しました。

今般の状況で、保護者の方々に様々な我慢をしていただいている中にも関わらず、多数の方から学校への「感謝」を伝えていただきました。この言葉を受け、学校は大変温かい保護者の方に恵まれ、学校・地域・保護者が一体となって教育活動を行っていることを改めて感じたところです。

道徳授業地区公開講座の講師の方から「自分にとっての当たり前は、人にとっての当たり前じゃない。」という言葉がありましたが、日頃の生活において当たり前と思っていることも、見方を変えると、とてもありがたく、感謝することがあるのだらうと思います。檜原小学校の子供たちにも一面的な見方ではなく、様々な見方をして「感謝の念」をもてる人になれるように、教育活動を進めて参りたいと考えています。

「ありがとう」は言われるととても嬉しい言葉です。ちなみに私の出身の島根県出雲地方では、「ありがとう」を「だんだん」と言います。子供の頃、何かしたときに近所の方から「だんだん」と言われると嬉しい気持ちになったことを思い出します。学校では、掃除当番や係活動などの機会を通して、我々大人から子供たちに「ありがとう」を伝える機会を作り、日々多くの「ありがとう」を伝えています。また、子供同士がありがとうと言い合えるような関係づくりも進めています。

子供たちが多くの「ありがとう」を受け、「自分が認められている、みんなの役に立てて嬉しい。これからも頑張ろう！」そのような檜原小学校の子供たちになれるように、今後も学校と家庭、地域の方と協力して進めて参りたいと思いますので、引き続き、学校教育へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

最後に谷川俊太郎さんの詩「ありがとう」を紹介させていただきます。

ありがとう
谷川俊太郎

空
ありがとう
今日も私の上に来てくれて
曇っていても分かるよ
宇宙へと青くひろがっているのが
花
ありがとう
今日も咲いていてくれて
明日は散ってしまうかもしれない
でも匂いも色ももう私の一部
お母さん
ありがとう
私を生んでくれて
口に出すのは照れくさいから
一度つきりしか言わないけれど
でも誰だろう 何だろう
私に私をくれたのは?
限らない世界に向かって私は呟く
私
ありがとう



元気アップウィーク



10月12日(月)から10月16日(金)まで、2学期の元気アップウィークがありました。家庭においても取組へのご協力ありがとうございました。

学校では、10月8日(木)の元気アップ集会でペットボトルを活用したエクササイズをしました。姿勢保持などの普段の生活に関連した筋肉を意識し、全校で元気に運動することができました。

11月の末には学園のマラソン大会もあります。継続してコツコツと運動に取り組むことによって、大きな動きができるようになっていたり、疲れにくい体になっていたりしていきます。この元気アップウィークをきっかけに運動に積極的に取り組む気持ちをもってもらえたら嬉しいです。

元気アップウィーク担当 竹内 啓太

11月の生活目標

相手の気持ちを考えて 行動しよう!

相手の気持ちを考えるには、自分を相手の立場におきかえると分かりやすいと思います。自分が言われたりされたりしていやだと思うことは、他の人には言わないし、絶対にしない。逆に、嬉しいと思うことは、どんどん他の人に伝えてあげることができるといいですね。さらに、相手の良いところを発見して、その行動を見習うことをしてもいいかもしれません。

11月は東京都ふれあい月間です。子供たちの人間関係の作り方について、主に道徳や学級活動などの時間を通して、重点的に指導していきます。

季節は冬に向かって寒くなっていきますが、温かい気持ちをもって生活できるようになってほしいと願っています。

生活指導担当 河野 香織

親子読書週間

9月28日(月)から10月9日(金)まで、今年度1回目の親子読書週間がありました。

学校では朝、読書の時間をとったり、図書館訪問を行ったりして読書活動に取り組みました。

10月2日(金)には檜原村立図書館の永田先生による「語り」を聞く時間もありました。新型コロナウイルス感染症対策として例年はホールで行っているものを体育館で実施しましたが場所が変わっても子供たちはしっかりと話を聞いていました。

ご家庭でもノーメディア等と合わせて協力いただいたと思います。ありがとうございました。



図書担当 山田 剛史



オリンピック・パラリンピック教育

今年度も「走る」運動を中心に、学習院大学の羽田雄一先生と東京学芸大学の佐藤善人先生に指導していただきながらオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいきます。

羽田先生には、「短距離走」への取組をメインに10月5日、19日の2回指導をしていただきました。

今後佐藤先生には、昨年度同様「長距離」を楽しく走ることをテーマに指導をしていただく予定です。

これらの取組や日々の体育の授業を通して、走ることの楽しさはもちろんのこと、体を動かすことの楽しさを知り、日々の生活に生かすことができればと思っています。

学習の様子は、ホームページでも確認することができます。ぜひ、ご覧ください。

体育的行事担当 藤澤 紫織

新しい友達が増えました!

10月26日(月)から、本校に新たな友達が2名増えました。

6年生の山下 佳子
(やました かこ)さん

1年生の山下 航平
(やました こうへい)さん
です。よろしくお願ひします。



SDGs紹介③

世界の陸地の面積の4分の1が森林です。豊かな森は生き物たちが暮らす場所というだけでなく、酸素や土を作り、水をたくわえます。しかし、今、世界では、1年間で約330万ヘク

タール以上の森が失われています。これは1分間に東京ドーム1.3個分の森がなくなる計算です。このままのスピードでいけば、豊かな森は100年後にはなくなるという予想もあります。



